

* 市民活動団体情報一覧表 *

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
NPO法人 A・Kクラブ	長岡京市とその近辺住民が心身ともに健康で毎日を過ごせることを願っての健康体操指導 ①子育て:親子の健全育成(ガラシヤ出演、まちづくりフェス出演(ヒップホップダンス)) ②高齢:介護予防 ③障害者(主に精神):社会復帰自立支援				
NPO法人 おとくにパオ	心揺さぶられるような体験を積み重ねて、大人も子どもも、共に豊かに育っていける環境づくりを目指している。	親子で共通体験を通して、いっしょに育っていく場が必要だと感じた。 ・学校の成績以外に、子どもの中に育んでいくべき力について、親自身が学ぶ機会を作り、地域でいっしょに子育てをする仲間づくりが必要だと感じた。	乳幼児とその親～大人		
NPO法人 京都ケアドッグステーション	介助犬の育成普及を通じ、障がい者の社会参加・就労を支援したい。 また、子ども・青少年に障がい者福祉を学ぶ機会を与えたい。	犬の訓練士として訓練技術を生かした社会貢献をしたいという想いと、子供・青少年の事件や問題を聞く度、情操教育の必要性を感じたことから、介助犬育成事業へと取り組んでいった。また、障がい者の職業が限られていたり、パートタイムがなかったりと問題が有る中で、障がい者が自立して介助犬と共に、社会で働いてもらいたいという想いから障がい者就労支援事業へと取り組んでいった。	障がい者、子供、青少年、自分自身(全てのことが勉強になる。)		
NPO法人 ネットワークすてっぷ	乙訓地域およびその近辺在住の市民、ことに高齢者や障害をもつ市民に対して、福祉支援活動、日常生活の支援活動、また子育て援助活動、その他の文化活動にかんする事業を行い、もって同地域在住市民の福祉・生活、教育、文化の充実・向上に寄与することを目的とする。	地域で様々な活動を行っている人達が集まり、これからは自分達も力を合わせてこの地域に必要なサービスを創っていくべきだと考えたこと。	高齢者、障がい者、障がい児など助けを必要としている人		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
NPO法人 乙訓障害者事業協会	障害者及び障害福祉に関心のある人に対して、その雇用や就労に対する意欲に応えるため、主に後援会等の開催や職業訓練等による障害者に対する就労支援事業を行うとともに、障害者就労の機会を創出し、もって障害者の自立と社会参加を促進することを目的としている。	障がい者の自立支援において、就労促進に係る取り組みが不十分であると感じたこと。当事者ニーズの掘り起こし、就労事業所の開拓、事業の創出等、全てにおいて地域全体の遅れを感じたこと。連携・協力の実態について、当事者本位(主体)に基づいたものを目指す必要性を感じたこと。	働きたいという意欲をもった障がい者		
NPO法人 ほっとスペースゆう	赤ちゃんからお年寄りまでの幅広い人々が集う”いずみの家”を運営し、いきいきと暮らすための交流や支えあいを行っている。	核家族化が地域の課題として重要な部分を占めている。子育て家庭、高齢家庭と共に家族数は少なく、それぞれの家庭を支え切れていない現実があること。	赤ちゃんからお年寄りまで	退職前の専門職が集まり、退職後の自分の生き方と社会貢献をマッチさせてゆるやかな活動を目指そうと思ったこと。	子供もお年寄りも、我々中高年世代のためにも。
いんふぁんと(乳幼児)roomさくらんぼ		社会問題となっている少子化、育児の孤立化、虐待など	未就園の子供と親		
長岡京市環境の都づくり会議	平成13年に策定された「長岡京市環境基本計画」でうたわれている『世界に発信のできる日本の”環境首都”をめざす』という理念に賛同し設立された団体で、市民・各種団体・事業者・行政などが協働して『持続可能な環境まちづくり』に取り組んでいます。	仕事の関係で十数年長岡を離れて後、平成13年夏に戻ってきて、その間の変化は「良い方向に変わったのか」「これから変わろうとしている方向は正しい方向に向いているのか」疑問のようなものを感じたこと。市民レベルでできる身近なものから取り組もうと考えた。	自分自身、家族、子孫、身近な人々、市民、府民、国民		
長岡京市女性の会	会員相互の親睦と交流を図り、女性の地位向上、健康の増進、郷土の生活、文化の発展を目指し、男女共同参画社会づくりに寄与することを目的とする。	人間関係が希薄になる今は、人と人との連携の重要性を感じ、地域の活性化の為に女性の会が何か役に立つ事はないかと考えたこと。	会員及び地域住民		
ムジクリ企画	子育て中にお母さんに、子どもといっしょにコンサートを聴いてもらって、心にゆとりを持ってなんらかの形で子育ての手助けになりたい。	個人的なことですが、私自身、子育てが大変な中、色々な人に助けてもらって、仕事と両立して子育てしてきた。その時代を振り返って、子供に対してゆとりをもった子育てが出来なかった。今のお母さんに、物質的なゆとりの他に精神的なゆとりを持ってもらいたいと思った。	子育て中の両親と子供		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
NPO法人 乙訓マイン ドネット	1、障害者・高齢者のための心の支援活動 2、成年後見制度、認知症・障害者の無料専門 相談と講習会				
NPO法人 長岡京市 民活動サポートセン ター	市民活動サポートセンターの施設を利用して会 員相互の、さらには会員外の市民活動団体相 互の交流及び一般参加者の動員増を重視した 事業を目指している				
長岡京市ふるさとガイ ドの会	1、長岡京市の史跡・歴史について学習する(高 齢者の生涯学習など)2、長岡京市の史跡・歴 史をボランティアでガイドし長岡京市の良さをPRす る。3、観光協会と連携し、市の観光振興の推進 を図る	1、高齢化社会への対応 2、長岡京市 内は歴史の宝庫である。	1、市内外の史跡への観光客 2、小中 学校での校外授業	<目的・使命欄> 1、市民の生涯学 習活動 2、長岡京 市の観光振興への 参画 ・ きっかけ→ 1、平成7～8年開 講の市教育委員会 主催「ガイド養成講 座」受講者に市民 が多く参加し、内26 名で「ガイドの会」 を平成9年に結成し た。 2、長岡京市には 縄文・弥生時代か ら人が住み、弟国 宮、長岡京の都が あったこと。	1、会長(個人の 生きがい) 2、 観光客へのPR
長岡いっぱいあそぼう 会	"自分の責任で自由に遊ぶ"というプレーパーク のモットーを活かしてこのまちで大人も子どもも 自由に遊ぶ居場所作りを目指しています。	長岡京市まちづくり市民懇談会の子ども の居場所づくりのプロジェクトで、まちの 中で子どもが自由に過ごせる場所を 作ろうと考えたこと。	子どもからお年寄りまで誰でも		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケー
NPO法人 竹の学校	①竹の生態系の維持 ②水資源の涵養 ③伝統的タケノコ栽培法の継承 ④竹林文化の創造	放置竹林が拡大していく状況を見て。	環境保全活動であり、これは市民のため、人類、動植物のためというのでしょうか。	＜目的・使命欄＞ 現在8反歩の竹林で活動しているが、目的①②③はほぼ満足すべき状態にある。④については目的の一部しか実現していない。 (竹林コンサート)・ きっかけ→・ 今後は現在社会が人間にもたらすマイナス面を減ずる策、健康(心身)回復のための文化を創りたい。森林・竹林セラピーといったものである。	社会(あるいは文明)に疲れた人々のために。
「くらしの応援隊」ボランティアの会	長岡京市在住の高齢者や身体に障害を持つ方々の日常生活上の種々の困り事を、私達素人集団が「社協」を介し、無償にて活動、支援、援助を行うことを目的としています。	高齢化と高齢家庭の困り事。	長岡京市在住の高齢者や身体に障がいを持つ方々	＜目的・使命欄＞ 高齢化と共に庭木の刈り込み、整枝、除草が困難となった方々への支援、また、部屋の模様替えや廃棄大型家具の搬出(集積場へ)が昨年は多々あった。市街化の美化運動(年4回)	
MOTHREGRAACE	子どもをもつ母親がゴスペル合唱を通じて自らが歌う喜びを感じ、それが自らの生活をも豊かにし、仲間・人との輪へとつながっていくことを願っています	育児中心の生活の中で母親のストレスを少しでも発散し、ほんの数時間託児をしてもらい、子供と離れて大きな声を出すことで心にゆとりも生まれ、同じ育児仲間も出来て情報交換も出来る。	母親であればどなたでもOK。		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケー
NPO法人 BUNNYS 京都	活動コンセプト:「子どもたちに夢を与えよう」そして「その夢と一緒に叶えよう」	地域には女子サッカーチームがなく、サッカーを続けることができなかったこと。	地域の女の子サッカープレーヤー		
NPO法人エイチアンド イーグループ	高齢者介護の活動、環境保全の活動	発起人同士の話し合いによる。利用者負担が高過ぎる。介護者のやりたい介護ができない状況を変えたい。次世代に良い環境を残したい。	高齢者、一般家庭及び外食産業等。		
NPO法人 ファーム	・発達障害者等、様々な課題を持つ子供たちへの支援。・子どもに関わる人とのネットワークづくり	近年、発達障がい疑われる子供への検査・診断はなされるようになってきたが、具体的な対応、対策に応じて支援する機関が少なかったこと。	子供とその保護者、及び子供に関わる専門家		
NPO法人 ほのぼの 福祉会	要介護者が可能な限りその自宅においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう「通い」「訪問」「宿泊」の形態で家庭的な環境と地域住民との交流のもと、必要な日常生活上の援助を行うことにより要介護者の日々の暮らしの支援を行い、また要介護者の孤立感の解消及び身体機能の維持並びに要介護者の家族の身体及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。				
NPO法人 教育・ラン ニングラボ		子供達が放課後安全に過ごせる場所が少ないように感じたため。	小・中学生		
NPO法人 劇団風の 子関西	子どもたちに生の舞台に触れさせたい	ゲーム・テレビに慣れた子供達に生の声を聞かせたい。本物に触れることによって感性を育てたい。	幼稚園、保育所、小学校での公演。		
愛・あ〜すKYOTO長 岡京					
ヘルプ&ワーク”蒼い 空”	障害者等の市内の施設のために働くこと				
おとくにエルダーケアホラン ティアの会	特別養護老人ホームの手助け				

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
乙訓手話サークル でん でん虫	①地域のろうあ者と交流しよう②手話を学び、ろうあ者の諸問題を理解しよう③地域の中に連帯の和を広げよう これらの目的に沿った活動をしています	長岡京市で開かれた手話教室(当時は厚生省の手話奉仕員養成業が府から府のろうあ協会に委託し、府内各地で手話教室が開かれていた。)終了後、日常的にろうあ者との交流、手話の学習を続ける場として活動を始めた。	地域のろうあ者や市民。	<目的・氏名欄> 障がい者問題、ろうあ者の手話に対する理解はまだまだの時であり、市民への理解を広げる活動は重要で、現在も必要な活動であると思います。	
乙訓点訳サークル	視覚障害者の方の生活に便利なものと心がけている。	視覚障がいの方が日常生活の不便を感じておられること。	視覚障がいの方		
ガールスカウト京都府 支部第39団	(人とのまじわり)歴史、文化を学び多様な価値観を理解しながら互いに認め合い、一緒にグループで活動していく楽しさを見つけていく。 (自己開発)様々な体験を通して自分の可能性を発見し、自ら考え行動できる、生きていく力を身につける。 (自然とともに)自然の中での活動を通して生命や自然のすばらしさに触れることにより、恩恵の念と豊かな感性を育てます。	市外各所に活動を行っている団体はありますが、自分たちの住む町での活動を希望するスカウトが増えたため昭和48年に長岡京市で発団させていただきました。 スカウトは減少傾向にあり存続していくのも厳しい状態ではありますが、なんとかこれからも地域に根付いた活動を行っていきたいと思っています。	長岡京市内で主に活動したいと希望する小・中・高・大学生、成人。		
ガイドヘルパー ともしび	視覚障害者のパートナー	視覚障害者が団体の支部として活動を始めた時に募集してできたもの。	市内視覚障害者		
京都西YMCA 長岡こ おろぎ	視覚障がい者と共に考え生きる	20年前、京都YMCAに既にあった今出川こおろぎ、桃山こおろぎの輪を京都西地区にも広げたいと思った。	視覚障がい者		
燦燦	高齢者がいつまでも元気で住み続けられる町づくりのために「食」の支援を目指しています。	定年後の活動として「何か役に立ちたい」と思い、介護者の軽減と調理が困難な方に配食サービスを届ける活動を始めた。	65才以上の方とその家族。障害者の方		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
クラング長岡	1、ハーモニカの演奏・練習を通して、人生を楽しく明るく生き生きと過ごそうと結成した。2、ボランティア活動として老人福祉施設の訪問演奏を行う	1、1人暮らしの高齢者になっても1人でも、仲間と共に人生を楽しめる・ 2、ボランティア活動を行い社会に還元できる	個人・社会のため		
長岡京市公民館サークル連絡協議会	公民館で活動するサークル会員が協力、協調し、各種事業並びに公民館の実施する事業にも積極的に参画し、会員相互の資質向上と仲間作りによって、生涯学習及び市民生活の向上と仲間作りによって、生涯学習及び市民生活の向上を図ることを目的とした事業を行う。				
ごっくん	平成18年産まれの子供が集まって同じような悩みを分かち合い、皆で協力しあい、素敵な子育てライフを過ごせると同時に、これからは一緒に遊びを通して子供達の成長を見届けるということを目指す。	市が開催している、教室や広場では、様々な年齢の子が参加しているため、参加ためらわざるをえなかったり、(赤ちゃん参加の場では2才児は危ないため、こちらが遠慮してしまう。)ふれあいルームなど・ こちらが満足できない部分もあるため、自分たちでサークルを作ってみようと思いついた。	すこやかな子供達の成長を祈るママと元気な子供たちのために。		
シアター B-free OTOKUNI		全盲の知人に、「私にできることある？」と聞いたら「映画に副音声つけて！！」と言われた。さっそくビデオを見てストーリーを把握してから我が家に招き、即興で情景描写をした。一回目は一人だったが、話を聞いた友人が集まり、何回か我が家で実施した。 多い時は数人集まった。好評だったので、同じような(対象者が同じ)活動をしている友人に声をかけ、立ち上げた。	映画の画面を把握できない人、聞こえにくい人。	映画に副音声がつく時だけ呼びかけて、次の映画は一年後…では、対象者のニーズに反映しにくいので、映画とは関係なく、ふだんからつきあえば、わざわざ口に出して聞かなくてもニーズが理解できるかと思い、「ほっこり」と名付けて食事会、散歩、寄席(ループをつけてもらえるようになった！！)等を楽しんでいる。	

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
長岡京市社会体育振 興会連合会	地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション活動により住民一人ひとりが、「健康で文化的な生活」を送ることに寄与する活動を積極的に推進することです。 そのために、自治会ははじめ各関係団体と連携し、協力しながら住民のコミュニケーションづくりと健康体力づくりのための環境づくりに努力しています。	日頃スポーツになじみのない方やスポーツをするきっかけの少ない方にスポーツに親んでもらうことを活動理念としています。	市民		
みどりの会・西山	現代の森林は放置され生き物の住めない森林となっている。 40年以前、化石燃料を使用する前の森林をうまく利用していたときは、多くの生き物が住める状態であったと考えられるので少しでもそのような状態に近づけることができれば生物の多様性が回復することができるのではと思いついて活動している。	人手が無く手入れのしていない放置人工林を整備する事から始めたが、一番感じたことは生き物がいない森林である。その後、放置雑木林を整備すると生き物が少しずつ増えてきた。本来の森林は行き物の棲処であると思ひ、森林所有者の希望(以前の赤松を主体として森林)を考えつつ、生き物の住める森林にしていく。	自然は常に変化しているが、今の変化は急すぎて、それに順応できない植物、動物は減る。その変化を少しでも緩やかにすれば、順応できる生き物もいるのではないか。		
長岡京市スポーツ少年団	スポーツ少年団の単位団を育成、指導及び活動の活発化をはかり、スポーツを通じて青少年の心身の健全育成に取り組んでいます。	長岡京市体育協会の財団法人化をきっかけに、昭和60年7月に長岡京市スポーツ少年団を結成し、京都府スポ少、日本スポ少への登録を行う。	原本として市内在住の小・中・高校生		
長岡京市スポーツ団体連合会	各種スポーツ団体との相互理解と連絡調整を図り、協力してスポーツの振興に寄与することを目的とする。また本会の活動は、組織の充実、強化を図ることにより競技力の向上に努めています。				
済生会京都府病院ボランティア	地域に開かれた病院づくりの一環。1)地域住民に社会活動の場を提供し、ボランティア活動を支援する。1)本ボランティア活動を通して患者のニーズを把握し、患者サービス向上に努める。これはボランティア導入の目的です	地域住民の当HPへの思いが、我々にとって思いもよらない内容であることを様々な人を通じて知る機会があったから、しっかり市民のニーズを理解する必要があると感じた。	当院を利用していただく患者の方々のためと、ボランティア本人、HPのためにもなっている。		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
長岡京市青少年健全育成推進協議会	青少年の健やかな成長と発達をめざす地域の育成組織が、相互に連携を深め、青少年を守り育てる諸活動を推進し、明るく住みよいまちづくりに努めることを目的とする。		青少年		
地域活動センターバズピア	障がいをもつ子どもや大人が当たり前で地域の中で暮らせることを理念とし、そのための援助をしていきたい。				
手作りの成人を祝う会 実行委員会	障害を持った成人のお祝いで、成人式に主人公になれるような式典をする。また、地域で育った障害者が、これからも地域で生きていくために、養護学校、各施設の関係者、ボランティア、行政との輪を広げる。	市開催の成人式に障害を持った成人が行ったときに知人がいなくて淋しい思いをした為	二市一町の障がいを持った新成人	障がいを持った新成人が生まれた時からかかわって頂いた方々にお祝いしてもらいお互いに喜び合う	障害を持った新成人とその家族、学校関係、学童保育、施設関係
長岡あじわう会	高齢者の方々に食を通じて豊かにこの町で暮らしてほしいとの願いで発足。現在80食を配食していますが、待機の方が8名程と常に満杯で、特に最近の食に対する不安から業者の配食を断っている人が増えて、益々待機の方がふえています。	記入例と同じ・ (高齢化が進み、一人暮らしの高齢者や、高齢者だけの世帯が増えている。・病気などによって、買い物に出かけたり、料理を作ったりすることが難しくなり、毎日の食事に困っている人たくさんいる。また、体が動きにくくなると外出する機会が減り、高齢者の孤立が進んでいる)	記入例と同じ・ 市内に住む一人暮らしの高齢者や、病気などにより日常生活に困っている高齢者		
長岡京市おもちゃ病院	ボランティアの「おもちゃドクター」が壊れた子供達の大切な宝物の「おもちゃ」を無償で修理し、子供や親と触れ合いながら「物の大切さ」や「する心」が育つこと願って活動しています。「物を大切にすることは、人を大切にすること」につながっていくと信じています。				
長岡京音頭保存会	長岡京音頭の育成ならびにその普及宣伝を行い、市民の融和をはかり、もって、郷土文化の向上発展に資し、かつ市政の進展に寄与することを目的とする。				

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
長岡京市ゲンジボタルを育てる会		ホタルの幼虫の生息環境、川を美しく、自然をのこしたい。 沿川は高度経済成長以降に市街地化が進み住宅開発により新排水や農業の流入などによって小泉川の水質はどんどんと悪化していきました。そんな小泉川をかつてのようなゲンジボタル飛ぶ川に戻したい思い。	市民全体に私たちの未来の子供達のために	地域のつながり、川の清掃活動やごみをへらそうという呼び掛けを中心に活動を進めてきた。	ゲンジボタルを呼びもどそう。ホタル
長岡京子育て情報マップ	楽しく子育てをするお手伝いができれば。。。 (会員自身子育て中の母親なので)	自分自身(会員)が実際に子育てをしていく中で、他公共団体等で発行しているMAPがあれば助かる…と感じたから・	主に、就園前児をもつ家族		
長岡京市子供会育成連絡協議会	長岡京市子供会の相互の連絡を密にし、各子供会の健全な運営と発展を図ることを目的とする		市内加盟の子ども会員		
長岡京市里山再生市民フォーラム	四季折々の豊かな西山の里山再生をめざします	森林が手入れされず、太陽の光が林床まで届いてなかったため、里山としての機能を復活させたいとの思いから、ボランティアとして活動をする。	市民に森に接してもらい森林の効果を体験していただく。(特に西山キャンプ場にこられた方)		
長岡京市食生活改善推進員協議会	正しい食生活、健康問題について、食生活の改善のために、情報、知識、技術の研修に努め、地域の方々に伝達しています。	食の安全、自分達の健康は自分達の手で守ろう！！①子供達への…(添加物の多い)スナック菓子が多く出回っている時世です。②妊婦時よりの食指導	就学时～高齢者(シルバー)		
長岡京市生活学校	テーマとして取り上げた課題のどこにどのような問題があるかを明らかにしようとする活動で、テーマに添って出席したメンバーとの対話によって、主体メンバーが基本的にもっている疑問や不安などを解決していく場です。(残念乍ら行政側も多くの市民活動グループが出来て協力体制が薄くなってきているようです)	日常生活の中でニーズに応じた問題点、例えば、近頃だと地球温暖化、食の安心・安全・食育・地産地消問題を取り上げることから、きっかけに一。	市民・府民・日本国		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
(財)長岡京市体育協会	長岡京市におけるスポーツの統括組織として、スポーツを振興し、市民の体力向上とスポーツ精神を養い、健康で明るい市民生活の形成に寄与することを目的に活動している	※スポーツをすることで、①健康・体力づくり、②ストレス発散、③コミュニティ回復 ※スポーツをボランティアとして支えることで、①地域での居場所づくり、②やりがいの場 ※スポーツを観戦することで、①ハラハラ・ドキドキの感動を享受できる。 以上のようなことを感じたからです。	市民(子どもからお年寄りまで)		
長岡京シニアクラブ	パソコン技術や活用方法を高齢者による指導のため、安心かつ抵抗なく参加を促進し、孤立しがちな高齢者を含めた地域の連携、活性化、団塊の世代の仲間、居場所づくりを図る	個人ボランティアで団体事務局・小学校等を訪問したところ、予想外にパソコンの活用不足があり、それが為に事務処理時間のムダ・ムラが見られた。 学校のクラブ活動では、パソコン操作の支援要員として要望があった。 高齢者は、自らのPC学習への意欲の高まりを強く感じた。 以上の状況と、自分の持つスキルとが合致したため、周囲にも呼びかけ活動を開始しました。	おおむね60才以上の高齢者と、小学校(クラブ活動)。 ネットワーク作りでは、自治会、短大などに呼びかけている。		
長岡京市立図書館 対面朗読グループ	公立図書館は全ての市民に対して平等に情報を提供できる窓口の広いサービス期間であるとの認識です。視覚障害であっても気軽に図書館に来ることができることをサポートしたいと思っています。				
長岡京市老人クラブ 連合会	長岡京市在住の60歳以上の高齢者による自主団体で、市内に多くの仲間と手を携え、他世代の方々とも交流を深め、日常生活をより豊かにするため、健康づくり生きがいづくり活動を積極的に展開し、老人クラブの社会的役割を果たしていきます。	昭和39年10月1日、長岡町所在の老人会の結成を図り、共通の目標のもとに広域活動を開始した。 (当時、長岡町の人口約25000人弱の中、老人会会員は2400人でスタート)	市内在住のおおむね60才以上の高齢者	近年、行政その他の要請に応じて、介護予防への取り組み。地域社会の見守り活動など、個人から周囲への働きかけに活動の幅が広がりがつある。	
長岡さわる絵本の会 「さわっちゃ絵」点訳学習会「ふちふち」	さわる絵本を通して、障がいのある方もそうれない方も楽しみを共有する				

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
日本ボーイスカウト京都連盟 長岡第2団	ボーイスカウト運動組織を通じ、成人指導者の協力によって、青少年がその自発的活動により自らの健康を築き、社会に奉仕出来る能力と人生に役立つ技能を体得し、かつ誠実・勇気・自信及び国際愛と人道主義を把握し実践できるように教育することを目的とする	ボーイスカウト活動を通じて、青少年が学校教育だけでなく、自発的に自然の中で活動し、体験・経験を通じて、人生に役立つ技能と、社会に奉仕する能力を養うことを期待する。 また、子供会などがない班制度、進歩制度(年齢に応じた一貫した教育内容となっている)など、組織的に充実した団体で、世界的・国際的にも評価の高い組織である。	幼稚園または保育園の年長から大学生まで		
野山竹炭ランド	竹林保全のためのあらゆる活動をする。資源の有効活用のための活動をする(別紙資料添付あり)	私たちの会は、ハイキングクラブを母体として発足したので、乙訓の山を歩くうちに、あまりにも竹林が放置されているのを目の当たりにして、なんとかここに手を入れて、美しい竹林にしたいと考えた。同時にそれは、地域の要求であった。	竹林を保全できなくなった高齢者の地主		
病院手芸ボランティア	当初は西山・長岡病院で活動していましたが現在は長岡病院デイケアで通所の人達に手芸全般、洋裁等の指導をしています。病院の立場上ボランティアが活動しにくくボランティア側の高齢化もあり現在は一人で、毎週月曜日活動しています。	社会生活から隔離されたような人達にとって、病院の職員以外の外部の人たちとの関わりがどれだけ患者さんにとって待たれた存在であったかがよく解りませぬ。患者数の割にケースワーカーの数が少なく、個人的な心のケアを充分できる余裕が全くなく、その補いを私たちがするように心がけています。(病院側の対応には不満を持っています)	患者さん		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
ぴよんちゃんくらぶ	子供を集団に慣らせる、リズム体操で元気な体をつくる。母親同士の交流を深める	(2～3才の幼児とその親が対象のサークルのため、設立者は現在所属していません。なので、その時々代表の考えがあると思いますが…)・ 少子化、核家族化の中で、子育ての悩み等、相談する場所や子どもを遊ばせる場所、その方法を模索する母親(父親)が多くいる。	就園前の幼児(2～3才)とその親	【上記以外の活動】 地域で子育てに協力して下さる方々に「先生」として来ていただき、お互い子育ての実態を把握してもらったり、親の側も先生の存在を通じ地域から協力が得られること・知ることができればと思っています・ 【活動を始めたきっかけ】・ 月3回の活動の中で、1回は「先生」に来ていただいて、体操や紙芝居などっを行っていただいておりますが、年間を通じて1人の方に頼っている現状です。その方を頼れなくなれば、1回分立ち行かなくなる事も考えられるので(メンバーの入れ替わりも多く、ルーティンワーク的にこなしている部分もあるので、急な変化に対応でき	就園前の幼児(2～3才)とその親
フォー遊クラブ	地域の子供から高齢者までが「スポーツ・文化活動」を通じて、健康で暮らせる地域づくりと、住民の「安心と安全」が計れる環境を目指している。	小学校を拠点として、活動団体が従来はバラバラに活動(例…施設利用のみを目的として)していたが、地域住民をも含めた統括的活動ができないかとの主旨で始めた	校区住民全般		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
ふたごっち	双子・三つ子育児に起こる問題、悩みを話し合い、また母親、子供、家族同士の交流を図ります		多胎児を抱える母親		
ふるさとスポーツクラブ	スポーツで築こう健康地域！	校区内スポーツ活動の停滞改善、活性化	校区内の全住民		
ふるさと竹馬会	年代、世代を超えて交流し、地域のあらゆる世代を結ぶパイプ役となって、様々な行事を通して、地域の活性化を図っている。地域や地域住民といかに積極的に関わることが地域に対する愛着心を高め、地域づくりをすすめることである。	少子高齢化による旧集合住宅地の高齢化と、新興住宅地の増加による年齢の格差、それにともなう生活習慣や価値観の違いなど、また、個人や家族単位での生活行動が多くなった今、少し前にはどの地域でも見られた、子どもからお年寄りまでが世代を超えて輪になって踊る「盆踊り」メインに、現代のコミュニケーションの場作り	地域の子どもから大人(お年寄り)まで		
竹寿苑ハーモニカ同好会「ポッポバンド」	設立当初は老人福祉センター「竹寿苑」内クラブとして会員相互の親睦と生きがい作りが主たる目的であったが、今は障害者施設高齢者施設等へのボランティア活動としての訪問演奏を通じて社会福祉に少しでも貢献することを第一の目的としている。	現代社会は若者のためのエンターテインメントにあふれている一方で、幾多の苦難を乗り越えてきた高齢者(特に施設入居者)には、あまりにも楽しみが足りない。この方たちに胸の温もりを呼び起こす懐かしい音楽を伝えて、喜んで貰えたら…との思いから始まった。	障害者市施設、病院、特殊老人施設、地区自治会行事、地区老人会、その他		
乙訓要約筆記サークル「ラビット」	聴覚障害者(中途失調者・難聴者)に社会とのかかわりを持っていただきたい。家に閉じこもりにならないための情報保障をやりたいと思います。目に見えない障害だからこそ力になりたい	サークル設立メンバーではないので、きっかけは不明・ 記入者個人のきっかけは…・ 市民ホールで要約筆記をされているのを見て、こういう活動もあるんだ、きっかけがあればやってみたい、と思い始めた頃に、広報紙でボランティア講座開講のお知らせを見て、迷わず受講しました。	中途失聴、難聴者		
洛西ボランティア友の会 長岡京支部	福祉・ボランティア市民活動等社会に貢献する活動を支援し、援助する事、リサイクル、ごみ減量・資源保護を目的に	福祉・ボランティア団体等の運営・活動資金が不足しているとの話を聞き、会場の提供と市民参加を目的に、フリーマーケットを開催すべきであると判断し、スタートした。	福祉・ボランティア団体など(特に西京区および乙訓二市一町)		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
リズムクラブ	大げさな方針や理念はないのですが、東和苑や古市在周辺を拠点に活動。初めて子供を持つお母さんの育児の孤立化を防ぐよう、仲間作りの場、育児情報の交換の場、和気あいあいと楽しみながら母子で遊びの場などをめざしています。	終園前の子どもの遊びの場や、育児情報を得る場が必要であると感じたから	終園前の子どもをもつお母さん(お父さん)		
朗読ボランティア「なごみ会」	朗読技術の向上に努めながら、ボランティア活動を行いその精神を育む	視覚障害者への広報手段が不足している。 ・朗読図書を楽しみにしている方がいる。	視覚障害者、耳からの情報を必要としている方、楽しみたい方		
乙訓の自然を守る会	乙訓地域の自然環境、特に生物の生育環境を守る	開発などで自然環境が壊されることを防ぐ	市民、野生生物		
乙訓食品衛生協会	食品衛生の一層の向上を図る事業を行い、食品衛生管理についての普及・啓発を行うことを理念としています				
京都生協乙訓行政区環境クラブ	生協組合員の中から、特に環境問題に関心の高い人が集まって、主婦として、毎日のくらしの中でとりくめる環境に良いくらしについて話しあう。				
ヒッポファミリークラブ長岡京	多言語の自然習得の実践を通じ、人も言語も分けず、目の前の人に向き合う力を養い、子育て、自分育てに役立ててほしいです。そして、そのことにより、真の国際交流を考える機会にもなってほしいと考えています				
語学と食のスペース・モーティヴ	語学と食を通じて、モチベーションを刺激しあう場作りをしています。好きなことをしているとき、おいしいものを食べているとき、誰もがHAPPYなので	英語で気楽にコミュニケーションできる場がない。 ・おやつやランチもあれば、リラックスした場作りができる。	英語が好きだけど、使う場がない人		
長岡京市文化協会	会員の文化活動並びに文化事業を振興し、もって市民文化の高揚と発展に寄与する	人口急増により文化活動が盛んに行われるようになり、市民文化の輪を広げようという気運の中で、中央公民館だけでなく産業文化会館で活動している団体も含めた組織づくりが必要となってきたため。昭和58年に設立。	文化協会会員および市民		

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
長岡京市まちづくり市民懇談会	活動を通じ、市民(住民)の緊密で広範囲なネットワークを構築するまちづくりを自ら実践する				
長七みんなのスポーツクラブ(ながしち)	スポーツを核とする地域生活の質的向上(理念)スポーツは一つ校区は一つ(モットー)校区内で活動している全てのスポーツに関する団体やクラブが参加しているトータルシステムとしての総合型地域スポーツクラブと考えている(特徴)	40年間にわたるスポーツ振興(社会体育振興会による)はマンネリ化しており、これを打破する必要がある時期に、国から21世紀の新しいシステムとして、総合型地域スポーツクラブを作ることを勧められた。	住民全体		
乙訓地域生活研究グループ		核家族の食べ物が昔から伝承されている料理を食べなくなった。 昔の料理を掘り起こし、若い主婦に理解と協力を希望してもらうため	主婦、子ども	【上記以外の活動】子どもたちにも食を通して地域農学の理解、地産地消に対する理解を得てもらうために、小学校の生徒に食育活動を行っている。	
長岡京市日本中国友好協会	隣国の超大国中国との友好交流を目的として、日本に留学している学生との交流を深め、サポート可能もできる範囲の事をしている、尚、会員相互の親睦も大切で長岡京市友好都市との協力も惜しまない。現在も高校留学生を一人預かりホストファミリーを21年7月迄している				

団体名	活動方針・理念・使命 (1回目のアンケート問2)	①団体を始めたきっかけ (2回目アンケート 問11)	①活動の対象 (2回目アンケート 問11)	②活動を始めた きっかけ	②活動の対象 (2回目アンケート)
京おとくに・街おこし ネットワーク	広域乙訓地域に於ける街づくり活動を行う	<p>一昨年10月に実施した「京おとくに・観光文化検定」受講者に、アンケートを実施した結果、大多数の回答者が、試験のための勉強をして、改めて乙訓地域の良さを実感したと答えた。</p> <p>この地域の良さを後世に伝えませんかと呼びかけたところ、約25%のみなさんがボランティア活動に参加したいと共鳴し、下記の活動を始めた。</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 西山古道整備事業 2 乙訓地域の特産品開発事業 3 乙訓地域の観光総合ガイド事業 4 街おこしイベントの企画、情報発信に係る事業 <p>・</p> <p>当地の観光文化検定の実施を通じて、この地域に住む喜びを多くの皆さんと感じ合い、民間の力で当地の価値ある情報を全国に発信し、多くの観光客を吸引する環境の整備を実践することで、地域の活性化、魅力ある街づくりに一歩でも前進させたいとの想いで活動している。</p>	市民はもちろん、近隣のみならず、広くは全国の観光客		